

1	ああ、幸いなるかな
51	ああ神よ御顔向け
37	悪をなす者のゆえに
39	悪しき者世にあれば
3	あだなす者、われに向かい
96	新しき歌もて主に向いて歌え
98	新しき歌もて主をたたえまつれ
32	いかに幸いなるかな、罪を赦されし人は
122	いざエルサレムの主の家に行かん
80	イスラエルの群れを導きたもう主よ
129	イスラエルは告ぐべし
92	いと高き神、主に感謝し
91	いと高き神に身を寄する者は
114	エジプトを出でしとき
7	追い迫る者よりわれを助けたまえ
69	大水われに及びわが魂滅びんとせり
41	思いやりのある者幸いなり
60	神憤りてわれを捨てたまえり
14	神なしと、心にて愚かなる者は言えり
53	神なしと心にて愚かなる者は語る
124	神の民、いざ語れ
82	神の集いにたち神はさばきたもう
15	神の幕屋にて主に会う人はたぞ
16	神はわが避け所
46	神はわれらの岩、わが避け所なり
79	神よ、異国の民は
68	神よ、起き上がり敵を追い散らし
61	神よ、聞きたまえ祈りを
43	神よ、裁きたまえ
83	神よ、もの言わで静まりたもうな
55	神よ、わが祈りに耳傾けたまえ
56	神よ憐れみたまえ、仇はひねもすわれを
12	神を愛する人、絶え
93	気高く威厳に満ち力を衣となし
9	心をつくして御業をのべ伝えん
138	心をつくして御神をほめたたえん
45	言葉は心に溢れ
119	幸い受くる者は御言葉に立ちて歩み
112	幸いなる人は戒め守る人
115	栄え、主に帰しまつれ
29	栄えと力主に帰しまつれ
87	シオンに主は基置き、いたくこれをめでたもう
65	シオンよ汝が神は讚美を待つ

42	鹿の枯れ谷にあえぐがごとく
128	主、祝福されよ
127	主、建てたまわずば
126	主、捕らわれ人を連れ帰りしとき
110	主、わが主に語りたもう
27	主、わが光、わが救い
136	主に感謝せよ、神々の神、主の中の主に
107	主に感謝せよ「主は恵と
33	主に従う者は喜びて歌え
26	主に頼りて全く歩む
81	主に向かい高く歌え
101	主に向いて、われ歌わん
125	主により頼む人神の山に姿似たり
132	主の、ダビデのため、そのへりくだりを
134	主の家に立ちて仕うるしもべよ
113	主の僕たちよ、とこしえまで
78	主の民よ耳傾け、御教えの御言葉聞け
21	主の力により王は救いを
103	主の御名を誉めたたえよ
73	主は、きよき人に恵与えたもう
85	主は、その地を顧み捕らわれ人を帰し
18	主は、わが岩、わが砦
76	主はイスラエルに御名を示したもう
99	主は王となりたまひ、ケルビムに座したもう
97	主は王なり、地は楽しみ
23	主は牧者にましませば
90	主は代々われらの支え
139	主はわれをさぐり座るも立をも知り
140	主よ、悪しき人よりわれを助け出し
10	主よ、いかなれば遠く
6	主よ、御怒りをもて責め悩まさず
72	主よ、裁く力を王にたまえ
35	主よ、盾をとりて立ち上がりたまえ
94	主よ、地をさばく神、光放ちたまえ
143	主よ、耳を傾けわが嘆きの声に
71	主よ、依り頼むわれ、はずかしめず
131	主よ、わが心はおごり高ぶらず
25	主よ、わが魂主を仰ぎ見ん
54	主よ、われを救い力示したまえ
86	主よ答えたまえ貧しきわれらに
70	主よとく来たりてわれを助けたまえ
30	主をあがめまつれ
146	主をたたえまつれ、わがたましいよ

150	主をほめ歌え、その聖所にて
148	主をほめたたえよ。高きところにて
135	主をほめまつれ、主の僕らよ
104	主をほめよ。大いなる輝きをまとう神
95	救いの岩なるわが主に向いて
117	世界の民らよ主をたたえまつれ
66	全地よ神に向かい喜びたたえよ
105	全地を裁きたもう主こそわれらの神
19	空は神の栄え語り、見ては業の跡を示す
111	民のつどいにて、われ心つくし
47	民よ、手を打ちならせ
24	地にあるものみな、世に住む者みな
50	地の果てより果てまで主は地を呼びたまえり
100	地はみな声あげ主をたたえまつれ
36	咎は罪人の心にささやき
2	なにゆえ国は騒ぎ
20	悩みの時に、主が汝に答え
120	悩みのとき呼べば主は答えたまえり
58	汝ら、義を語り裁きをなしうるや
59	願わくは仇よりわれを助けたまえ
67	願わくはわが神われらを憐れみ
137	バビロンの川のほとり座してシオンしのびつつ
133	はらから共に集まり
149	ハレルヤ。主に向かい歌もてほめまつれ
84	万軍の主、わが神、主のいますところ
130	深き淵よりわれ呼ばわる
13	御顔を隠して、主よ、いつまでぞや
75	御神に向かいわれら感謝す
102	御前に捧ぐる祈り聞きたまえ
118	恵あふるる主に感謝をささげよ
28	黙したもうな。主よ
11	基敗られたらんには
49	もろもろの民よ、聞け
121	山々に向かいわれ目を上ぐ
52	勇士らよ何ゆえに悪をなすや
17	わが祈り、叫び、わが願い取り上げ、
141	わが祈り、御前に香のごと上り
5	わが王、わが神よ 耳を向けたまえ
48	わが神の都、聖なる山にて
22	わが神よ、なにゆえにわれを棄てたまいしや
8	我が君、わが主よ。御名の栄光は天に置かれ
88	わが救いの神、われ御前に叫ぶ
109	わがたたうる神よ御顔を向けたまえ

63	わが魂衰え渴ける地のごとし
108	わが魂定まり歌もてたたえん
62	わが魂黙して、ただ神に向かう
144	わが主はいくさのことをわが手に教えたまえり
64	わが嘆きの声に耳を向けたまい
142	われ声を上げて主に叫び求む
31	われ主に依り頼む
116	われ主を愛しまつる
4	われに答えたまえ。義を守る神よ。
123	われは主を仰ぎ見ん、天の神よ
40	われは主を待ち望む
34	われは常に主をほめまつらん
74	われらに向いて、主よとこしえに怒りたもうや
147	われらの神をほめ、歌うことはいかに楽しく
145	われらの神をあがめ代々御名をほめまつらん
44	われらの父祖の代に
106	われらは罪人、父たちと共に
38	われを責めたもうな、わが主よ
57	われを憐れみたまえ、神はわが避け所
89	われ口もて主のまことと慈しみを告げ知らせん
77	われ主に向かいて声上げ叫ばん